

選択した講義の内容です

令和 5 年度

印刷ボタン

印刷

講義科目名称 : 仏教入門

授業コード : C1005

英文科目名称 : Introduction to Buddhism

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	2単位	選択必修
担当教員			
原田 泰教 [Yasunori Harada]			
人間コミュニティ学科	講義		
添付ファイル			

授業の概要・授業のキーワード	<p>21世紀に入り、世界では様々な問題が噴出し、人々は精神的に大きな苦悩を抱え、強く明るく生きることが困難になってきています。このような現実には仏教はどう応えるのでしょうか。「人間として真に生きるとはどういうことか」について考えていきます。</p> <p>授業のキーワード：釈尊の生涯 [Life of Buddha]、釈尊の教え [Teachings of Buddha]</p>
授業計画	<p>第1回 <b>はじめに</b> 「仏教入門」の授業概要について説明します。</p> <p>第2回 <b>仏教を学ぶということ</b> 仏教を学ぶとはどういうことなのか、仏教とは何かについて、考察します。 事前学修：教科書pp. 8-12を読んでおく。(2時間) 事後学修：授業内容について、復習する。(2時間)</p> <p>第3回 <b>釈尊の誕生</b> 仏教の開祖である釈尊がどのようにして誕生されたのか、その時のエピソードを交えつつ、釈尊誕生の出来事についてお話しします。 事前学修：教科書pp. 16-22を読んでおく。(2時間) 事後学修：授業内容について、復習する。(2時間)</p> <p>第4回 <b>釈尊の若き日</b> 釈尊の幼少時代の出来事についてお話しします。幼少期の様々な経験が、出家という出来事につながることを理解します。 事前学修：教科書pp. 23-26を読んでおく。(2時間) 事後学修：授業内容について、復習する。(2時間)</p> <p>第5回 <b>釈尊の出家</b> 釈尊が出家されるきっかけとなった「四門出遊」の出来事をはじめ、釈尊出家の動機について考えます。 事前学修：教科書pp. 27-30を読んでおくこと。(2時間) 事後学修：授業内容について、復習する。(2時間)</p> <p>第6回 <b>釈尊の求道(修行)</b> 釈尊は悟りを求めて、求道、修行されました。様々な模索をされながら、たどり着かれた苦行、及び苦行の放棄に到った道について考えます。 事前学修：教科書pp. 30-34を読んでおくこと。(2時間) 事後学修：授業内容について、復習する。(2時間)</p> <p>第7回 <b>願正寺訪問(1)</b> 佐賀龍谷学園発祥の地である願正寺様を訪問します。授業の中では分からないこと、作法やお飾りについて学びます。 事前学修：願正寺について調べる(2時間) 事後学修：願正寺訪問について振り返る(2時間)</p> <p>第8回 <b>願正寺訪問(2)</b> 佐賀龍谷学園発祥の地である願正寺様を訪問します。授業の中では分からないこと、作法やお飾りについて学びます。(前回は引き続き、2コマ連続で行います。) 事前学修：願正寺について調べる(2時間) 事後学修：願正寺訪問について振り返る(2時間)</p> <p>第9回 <b>釈尊の成道</b> 苦行を放棄してから菩提樹下で悟りを開かれるまでのエピソードを学びます。苦行を放棄されたのはなぜか、本当の悟りとは何であったのかを考えます。 事前学修：教科書pp.35-39を読んでおくこと。(2時間) 事後学修：授業内容について、復習する。(2時間)</p> <p>第10回 <b>釈尊の伝道(1)</b> 悟りを開かれた釈尊が、「初転法輪」以降、どのような伝道活動をされたかについて学びます。 事前学修：教科書pp. 39-51を読んでおくこと。(2時間) 事後学修：授業内容について、復習する。(2時間)</p> <p>第11回 <b>釈尊の伝道(2)</b> 悟りを開かれた釈尊が、「初転法輪」以降、どのような伝道活動をされたかについて学びます。前回からの続きです。 事前学修：教科書pp. 39-51を読んでおくこと。(2時間) 事後学修：授業内容について、復習する。(2時間)</p> <p>第12回 <b>晩年の釈尊</b></p>

	<p>入滅が間近となった釈尊は、どのような説法をされたのかについて学びます。        事前学修：教科書pp. 51-56を読んでおくこと。（2時間）        事後学修：授業内容について、復習する。（2時間）</p> <p>第13回 <b>釈尊の涅槃（入滅）</b>        釈尊の入滅時のエピソードについて学びます。        事前学修：教科書pp. 56-59を読んでおくこと。（2時間）        事後学修：授業内容について、復習する。（2時間）</p> <p>第14回 <b>釈尊の教え</b>        釈尊が説かれた「中道」「四諦八正道」「縁起」「三法印」        事前学修：教科書pp. 66-82を読んでおくこと。（2時間）        事後学修：授業内容について、復習する。（2時間）</p> <p>第15回 <b>仏滅後の展開</b>        釈尊入滅後、教団がどのように展開したかについて学びます。        事前学修：教科書pp. 88-97を読んでおくこと。（2時間）        事後学修：授業内容について、復習する。（2時間）</p>
関係資格	なし
科目に関する担当教員の 実務経験内容および年数	原田泰教：浄土真宗本願寺派寺院住職12年。
ディプロマ・ポリシーに 関わる項目	人間コミュニティ学科DP1：建学の精神を理解し、現代社会に対する深い知識とそれを表現する能力を身につけるために規定の「教養科目」を修得している。
到達目標	・仏教の開祖・釈尊の生涯とその教え、仏教思想の流れ、日本における仏教の歴史について理解できるようになる。
成績評価基準・方法	レポート 100%
学修方法	教科書とプリントに沿って授業を進めますが、皆さんの活発な議論を期待します。
担当者からのメッセージ	<p>仏教を初めて学ぶ人のための講義です。できるだけ分かりやすく授業をしますが、漫然と授業に参加するのではなく、自ら問題意識を持ちつつ授業に臨んでください。</p> <p>本授業は、今学期対面授業で実施する予定ですが、状況に応じて遠隔授業で実施することがあります。</p>
テキスト・参考文献	<p>◎小池秀章『高校生からの仏教入門 ―釈尊から親鸞聖人へ―』本願寺出版出版社。</p> <p>◎『浄土真宗本願寺派 僧侶教本A』（本願寺出版社）</p>
オフィスアワー	月曜日3校時に研究室にて

 ページ先頭へ戻る

閉じる